

2020年4月、中部電力は3社に分社化

持株会社・送配電事業会社・販売事業会社に

① SPECIAL ISSUE

変わらぬ使命を果たすとともに これまでの事業領域を超える

2016年4月に電力小売り全面自由化、翌2017年4月にはガス小売り全面自由化がスタートし、2020年4月までに電力会社の送配電部門を分社化することが電気事業法で定められるなど、電力会社を取り巻く状況は、大きく変化しています。

こうした環境変化の中で、中部電力では、各事業部門が、それぞれのお客さま、事業パートナー、事業活動エリアとこれまで以上に向き合い、サービス水準の向上や、自律的な事業拡大を図るため、送配電部門、販売部門を分社化することとなりました。



暮らしに欠かせないエネルギーをお届けするという「変わらぬ使命の完遂」に努めるとともに、エネルギー事業というこれまでの事業領域を超え、お客さま・社会をむすぶ新しいコミュニティの形を提供することで、新たな未来を切り拓いてまいります。

※発電部門については、2019年4月より株式会社JERAへ移管しています。

② EXPLAIN [解説]

分社化後は、

新たな社名に

シンボルマークも刷新

当社の分社化後の新しい社名には、持株会社・送配電事業会社・販売事業会社とともに、「中部電力」という名前を引き継ぐこととしました。

これは、分社化しても総力を結集して、お客さまや社会の期待を超えていくという意志を反映しています。

新しい社名・シンボルマークにつきましても、これまで以上に皆さまに愛着を感じていただけるよう、サービスの向上に努めてまいります。

販売事業会社

送配電事業会社

持株会社



中部電力ミライズ



中部電力パワーグリッド



中部電力



中部電力ミライズ株式会社

お客さまの暮らしやビジネスを輝かせるための「未来図」を、お客さまと一緒に描いていきたい、これまで以上にお客さまからの信頼と期待に応えていきたい、という思いを「中部電力ミライズ」という社名に込めました。

事業内容

◎電気販売事業 ◎ガス事業 等



中部電力パワーグリッド株式会社

送配電事業の中立性を踏まえ、一般送配電事業者であることがはっきりとわかる「中部電力パワーグリッド」としました。パワーは電力、グリッドは送配電網を意味し、新たな時代の安定供給に挑戦していくという意味を込めています。

事業内容

◎一般送配電事業 等



中部電力株式会社

創業以来、約70年にわたり、中部地域の皆さまに育てていただいた大切なブランドである「中部電力」という名前を引き継ぐこととし、各事業会社にも継承しました。

事業内容

◎グループ経営管理 ◎原子力事業 ◎再生可能エネルギー事業 等

シンボルマークの意味



日本地図をモチーフに、日本の中心に位置する当社が、人と人、人と社会をつなぐことで、新たな価値を創出し、それを中部地域から全国、そして世界に向け、光のように広げていきたいという思いを込めています。



エネルギーの安定供給を通じ、中部地域の皆さまとともに、さらなる成長を遂げたいという思いを込め、中部の「C」をモチーフに、右上に飛び出すようなデザインとしました。

燃料・火力発電事業会社



株式会社JERA

火力発電事業・火力発電に係る燃料調達事業等を行う事業会社として、中部電力会社と東京電力株式会社(当時)の折半出資により2015年に設立されました。

3 EXPLAIN [解説]

分社化後の決意を新しい
コーポレートスローガンと
「中部電力の想い」に込めて

新社名・シンボルマークとともに、コーポレートスローガンも一新します。

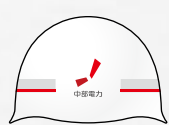
また、分社化を迎えるにあたっての当社の決意を「中部電力の想い」として新たに掲げました。

当社は、お客さまの暮らしやビジネス、地域にとつて今以上に「なくてはならない存在」となれるよう取り組んでまいります。



ご契約のお客さまへ
分社化後の Q & A

- Q** 分社化以降は、現在の契約や料金はこの会社が窓口になるの？
- A** 2020年4月以降は、「中部電力ミライズ株式会社」より、ご契約・料金のご案内をいたします。
-
- Q** 分社化後は、なにか手続きは必要なの？
- A** お客さまと当社の契約は法律に基づいて承継されるため、分社化にともなう、お客さまによるご契約手続きなどは、不要です。
- そのため、分社化に際して、当社からお客さまに対して、手続きなどのご連絡をすることはございませんので、中部電力を装った不審な訪問・電話にはくれぐれもご注意ください。



ヘルメット
[持株会社]



車両
[送配電事業会社]



パンフレット
[販売事業会社]

新コーポレートスローガン

むすぶ。ひらく。

人と人、人と社会をつなぎ、むすび合わせることで、
この先もコミュニティを支えていきたい。
そして人の可能性と未来をひらいていきたい。
そんな想いをこの「むすぶ。ひらく。」という新スローガンに込めました。

中部電力の想い

人の暮らしに、「なくてはならないもの」って、何でしょう？

例えば、明るさ。例えば、あたたかさ。安全であること。きれいな環境。
でも、それだけではありません。

人と人とのつながり。楽しみ。笑うこと。感動すること…。
そんな心の満足だって、なくては人は生きていけない。

中部電力グループはこれまで、「エネルギー」を通して、
くらしや社会を支える企業でした。

でも、これから先は、それだけではありません。
エネルギーを確かにお届けする、そのことに注いできた情熱を、
「気持ちの通うもの」「心わきたつもの」へとひろげていきます。

そのために、私たちがしたいこと。
人と人、人と社会をつなぎ、むすびあわせ、
この先も、一緒に笑顔でいられるようなコミュニティを支える存在になる。
そして、人の可能性と未来をひらいていく。

「むすぶ」と「ひらく」。
明日に、未来に、なくてはならないものをお届けする。
もっときめ細かく、もっとくらしや心のそばにいて。

これが、私たちのお客さまへの約束です。